

平成16年10月21日
原子力安全対策課
(1 6 - 7 6)
< 11時15分資料配布 >

高浜発電所2号機の復水器連続除貝装置清掃に伴う出力抑制について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所2号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力82.6万kW）は、定格熱出力一定運転中のところ、平成16年10月20日22時20分頃から、復水器へ冷却水（海水）を送る系統（A，Bの2系統）にあるB系統の復水器連続除貝装置*のフィルタに詰まりが認められ、これにより復水器の冷却水流量（循環水流量）が低下したため、電気出力が若干低下した。

フィルタの詰まりの原因は、台風23号の影響で、取水口に落ち葉等が大量に流れ込んだためと推定された。

循環水ポンプの流量を絞り、同装置のフィルタの洗浄を行ったが、効果が認められなかったことから、翌21日2時10分から出力降下を開始し、4時33分に電気出力を50%（41.3万kW）まで抑制した上で、当該B系統を隔離し、当該装置の清掃を行うこととした。

また、A系統の復水器連続除貝装置のフィルタについても詰まり傾向が認められているため、B系統の復旧後に隔離を行い、同装置内の清掃を実施する予定である。

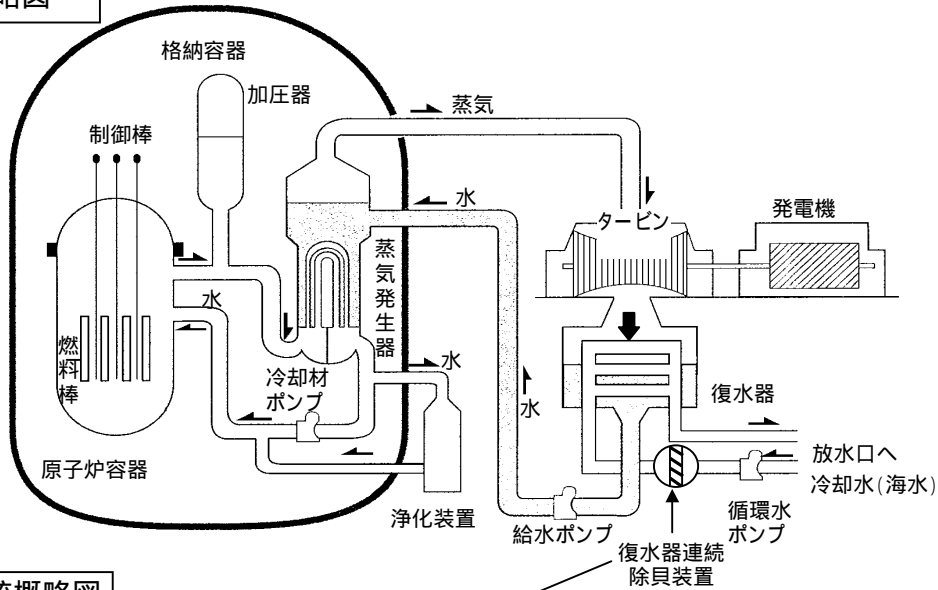
これらの作業には4～5日間程度要する予定であり、作業終了後、定格熱出力一定運転に復帰する予定である。

*復水器連続除貝装置：取水口から取り入れる海水に含まれる小さなごみや貝類等を取り除くためのフィルタを内蔵した装置。

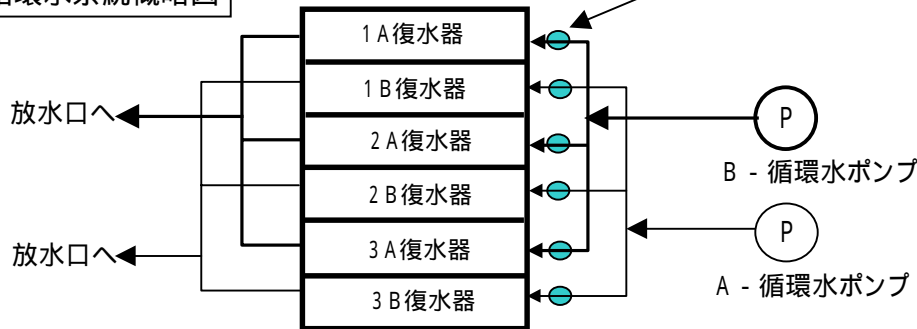
問い合わせ先：原子力安全対策課 担当：嶋崎・山本（内線2353） 電話：0776-20-0314（直通）
--

復水器連続除貝装置清掃に伴う出力抑制について

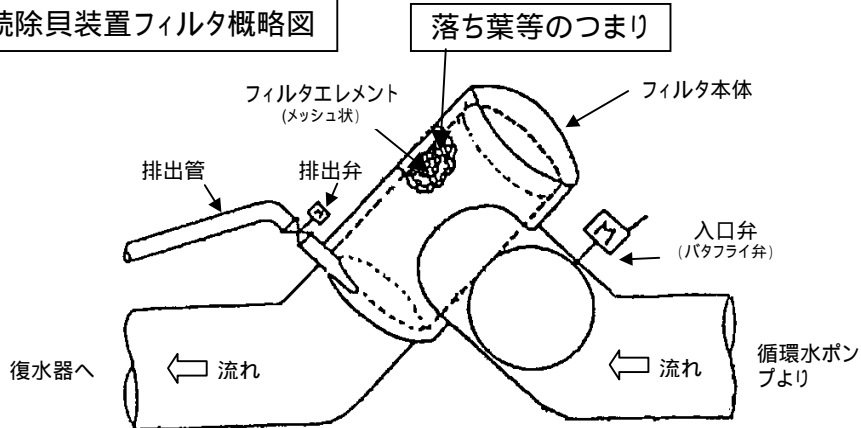
系統概略図



循環水系統概略図



復水器連続除貝装置フィルタ概略図



復水器連続除貝装置フィルタ

取水口除じん装置を通過した微小なごみや循環水管で生育する貝類等を復水器入口部で取り除くフィルタ。

フィルタで補集したごみ等は入口の入口弁(電動バタフライ弁)の角度を変化させることにより、フィルタ表面に海水の渦流を生じさせ、排出弁からごみ等を排出する。